

開講科目名 / Course	英語 - A 2	
ターム・学期 / Term・Semester	2026年度 / Academic Year 2 学期 / Second	
開講区分 / semester offered	2 学期 / Second	
単位数 / Credits	1.0	
学年 / Year	2	
主担当教員 / Main Instructor	宮内 信治	
担当教員名 / Instructor	宮内 信治	
必修・選択 / compulsory subject	必修	
講義形態 / Class Type	講義	
授業回数	10	
科目の目的と概要	ギリシャ語、ラテン語などに起源をもつ英単語を、その語源を手掛かりに意味を理解し習得する。単語テストを行う。また、看護の原著論文について文法を解説し、それに基づく和訳への翻訳演習を行う。1年次に引き続き、課題英文について暗唱Reviewを複数回行う。	
到達目標	1. 学術的に使用される高度な英語語彙を同定できる。 2. 英語による看護原著論文本体を文法解析 ( Parsing ) できる。 3. 英語による看護原著論文本体が解釈できる。	
DPとの対応	1.心豊かな人間性・倫理観、2.科学的思考力、5.地域性・国際性	
授業計画	01. Chapter 5 - 1 : 医療職者を表す10の言葉 / Parsing 1 : 緒言前半 02. Chapter 5 - 2 : 精神と関連する派生語 / Parsing 2 : 緒言後半 03. Chapter 5 - 3 : 病理と関連する派生語 / Parsing 3 : 方法、調査資料開発 04. Chapter 5 - 4 : 分析と関連する派生語 / Parsing 4 : 分析 05. Chapter 5 - 5 : 療法と関連する派生語 / Parsing 5 : 結果前半 06. Chapter 5 - 6 : 歯科と関連する派生語 / Parsing 6 : 結果後半 07. Chapter 5 - 7 : 上肢下肢と関連する派生語 / Parsing 7 : 考察前半 08. Chapter 5 - 8 : 記録に関連する派生語 / Parsing 8 : 考察後半 09. Chapter 5 - 9 : 老年に関連する派生語 / Parsing 9 : 結語前半 10. Chapter 5 - 10 : 世代、年代に関連する派生語Review / Parsing 10 : 結語後半	
その他の授業の工夫	原著は、ナースプラクティショナーを扱った比較的新しい文献を使用する。	
時間外学修	事前学修：教科書の講義予定部分について事前に未知の語句を調べる。原著の講義予定部分について事前に未知語句を調べ、文法解釈 ( Parsing ) をする ( 8h ) 。 事後学修：講義中に指定された範囲の語句を覚える。講義で確認した文法解釈をもとに原著内の指定された英文を日本語に翻訳し、提出する ( 11h ) 。	
評価方法と評価割合	期末筆記試験 ( 50% ) 、単語テスト、英文暗唱Review、提出物 ( 50% ) で評価する。講義終了までの期間に、教員により指定された英文暗唱Reviewすべてに合格していること、および授業中に教員により適宜出される課題にすべて合格していることを期末筆記試験受験要件とする。欠席・遅刻 ( 早退 ) は減点する。欠席理由の如何にかかわらず、授業欠席3回にて成績評価レベルを一段階下げる。また欠席理由の如何にかかわらず、授業欠席4回にて期末筆記試験の受験資格を失う。授業に積極的に参加していない態度、授業に対する敬意を欠く態度、授業進行妨害行為などは、教員の判断により減点対象扱いとする場合がある。授業への出席状況などは学生が自らの責任において把握管理すること。	
テキスト	Word Power Made Easy ( Pocket Books )	
参考書		
履修する上で必要な要件	英語 A-1、英語 A-2及び英語 A-1の単位を取得していること。	
その他	学習内容の習得・達成を何らかの形で自主的に表現し提出したもの ( 書評、書籍紹介、感想など ) は、評価対象として加点する場合がある。	
教員の実務経験	有・無	無
	内容	
教員以外で指導に関わる者の実務経験	有・無	無
	内容	
実務経験をいかした教育内容		